

吉川会長

「業務即応力に精通の22社に」

県測量設計コンサルタンツ協会が総会

▲吉川会長あいさつ



応力と経営環境改善に精通した22社」を目指す姿に掲げた。

具休案として吉川会長はあいさつの中で、「受注状況を把握して

(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会(吉川國夫会長)が

4月24日、セントヒル長崎において第48期定時総会を開催した。吉川会長は就任1年を振り返った上で、より一層の協会発展に尽力する姿勢を示し「業務即

確保への道筋を明らかにするため、各所の業務発注状況と受注状況の調査・分析の必要性を説いた。

最後に、「業務即応力と経営環境改善に精通した22社」と言われるよう、DXやBIM/CIM等を駆使して進化し続け、益々の社会インフラ整備支援に注力していきたい」と抱負を語った。

総会議事では、昨年度の事業報告ならびに収支決算報告を審議に

諮り、拍手をもって原案通り承認とした。また、報告事項においては、今年度の事業計画および予算を事務局が説明。今年度も引き続き、安全安心な社会資本整備の推進に寄与するため、各発注機関との災害対応体制の確認・強化などに取り組むとともに、業界の健全



定時総会の様子

な発展に向けた国・県・市などへの要望活動および意見交換を計画する。また、会員同士の親睦や絆をより一層深めるべく、ソフトボール大会やボウリング大会、各種技術講習会等も開催していく。毎

年好評の測量の日記念事業「稲佐山をはかる」は6月7日に予定しており、市民に向けたPRにも力を注ぐ。総会後は、多くの来賓を招いて懇親会を開催。近況を語りつつ親睦を深めた。